

職場決議 (案)

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 憲法違反の戦争法の廃止を求めます

安倍自公政権は、国民世論を無視して、「数の暴力」で憲法違反の「戦争法」を強行成立させました。立憲主義・民主主義を否定する暴挙であり、断じて許されません。「戦争法」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに戦争法を廃止することを求めます。以上、職場から決議します。

2015 年 11月18日

組織名【岩手県医療労働組合連合会】

施設名【第3回 執行委員会】

職場・所属【 】 19名

【賛同者の名前やメッセージなど】

小山田亮
 佐々木守
 高橋慶希
 寺地新吾
 佐田裕美子
 佐来まき
 小澤清子
 金野耕治
 藤地和樹
 佐藤多佳子
 昆美雪
 千葉恵美
 全穂佳子
 小畑実之
 小野言子
 中野み子
 五十嵐美子



春山一夫

職場決闘

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は 「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛楚の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚(けが)さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来60年間、一貫して産別の最重要課題として位置づけて運動に取り組んできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

2015年10月16日

組織名【 岩手県医療局労働組合 】
施設名【 宮古病院支部 】
職場・所属【 】 名

【賛同者の名前やメッセージなど】

県医労宮古支部 定期大会 56名

